

キリスト教主義学校における学校礼拝に関する研究 ～礼拝空間を中心とした校舎形態の分析～

A study on the school worship in Christian schools

Analysis of school forms in which the base on the worship space

○石川大二郎¹, 山中新太郎²

*Daijiro Ishikawa¹, Shintaro Yamanaka²

1 研究の背景と目的

現在我が国の私立小学校の約半数以上がキリスト教や仏教等宗教機関に従事した教育機関として設置されている。このようなキリスト教主義学校に代表される宗教教育は教育学、及び神学の分野での研究がなされているものの建築学の分野では未だ十分に議論されているとはいえない。

また松村の主張より幼少期における小学校の役割は教育学同様、神学分野においても極めて重要であると考えられる。本研究ではキリスト教主義学校の小学校について校舎や教室等と礼拝空間との関係について事例研究から我が国での傾向等について明らかにすることを目的とする。

1 用語の定義

神学、建築学の双方で用いられる用語に対して本研究で用いる際の定義を以下に記述する。

Tab. 1 用語の定義

キリスト教主義小学校	小学校のうちキリスト教主義学校として定義されるもの
学校礼拝	学校で行われる礼拝行為。礼拝以外の宗教行事等も広義の礼拝として扱う。
礼拝空間	礼拝を行う場。礼拝堂以外にも宗教由来の名のつく空間など

2 研究対象

日本におけるキリスト教主義小学校 78 校を対象とし、特に新建築、建築文化、近代建築、などの建築雑誌に記載されている 7 校を、詳細な分析の対象とする。

Tab. 2 分析対象

名称	創立	宗派	宗教行事	礼拝	礼拝空間	礼拝堂	聖堂	付属
青山学院初等部	1874年	プロテスタント	○	○	○	○	-	小
東洋英和女学院小学部	1884年	プロテスタント	○	○	○	○	-	幼・小
サレジオ小学校	1947年	カトリック	○	-	○	-	○	小・中
立教小学校	1948年	プロテスタント	○	○	○	○	-	小
聖園白百合学園小学校	1956年	カトリック	○	-	○	-	○	幼・小・中・高・修
聖山ザベリオ学園小学校	1958年	カトリック	○	-	○	-	○	幼・小・中・高・修
同志社小学校	2006年	プロテスタント	○	○	○	○	-	小

3 研究方法

各校舎の図面からそれぞれの礼拝空間の類型を行い、それに対し宗派の違いを項目として礼拝空間を主軸におく校舎計画の分析を行う。分析に用いる類型は以下の定義によって行われる。

1：日本理工・学部・建築 2：日大理工・教員・建築

Tab. 3 類型の定義

数的類型	礼拝空間が単一か否かによる類型
所屬類型	礼拝空間がその小学校の占有のものか共同のものかによる類型
配置類型	校舎に対しての礼拝空間の配置についての類型

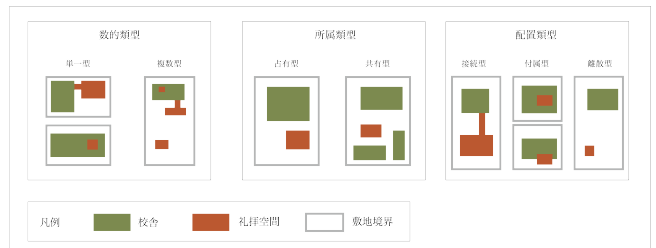


Fig. 1 礼拝空間の類型

4 本研究の位置づけ

神学分野はキリスト教主義学校においては「学校礼拝」を中軸にすることが論ぜられる。このとき、礼拝堂及び礼拝空間だけでなく、学校礼拝を軸とし生活の場である学校そのものにも、神学的背景を加味した計画が望まれるだろう。しかし、キリスト教主義学校の礼拝について現状建築分野での研究はなされていない。本研究ではその前段階として、現状の学校計画において礼拝堂及び、礼拝空間がどのように計画されているか、キリスト教主義学校の各小学校について神学的背景を加味した上で、配置、平面構成から分析を行うものとする。

5 キリスト教主義学校の特徴

1) キリスト教主義学校の発足と諸問題

我が国に置けるキリスト教主義学校は前身であるミッションスクールから戦後の宗教教育の緩和とともに発足する。熊谷によればその主な理念をミッションスクール時代での伝道から宗教を利用した教育とすることで公認学校として保証を受けたとされる。しかし、主目的の変化は教師及び生徒のノンクリスチャンの増加、クリスチャンコードの希薄化、などの諸問題を引き起こし、今日のキリスト教主義学校の相対化を促したと指摘されている。

2) 学校礼拝と宗派

独自性の希薄化に対しキリスト教主義学校として

明確化すべき要素として学校礼拝が存在する。

礼拝行為には宗派による差異が見られる。特に、プロテスタント系とカトリック系での差異が顕著である。前者は礼拝堂での礼拝に重点を置いているが、後者は、日常のなかでの礼拝行為を想起させる場面が多い。

6 神学における礼拝堂の基本構成

一般的な礼拝堂の構成を以下に記載する。それぞれ礼拝行為に密接に関係する要素であるものの、学校礼拝の空間においては各学校の裁量によって空間が規定される傾向にある。

- [1] 祭壇 [2] 聖所冊 [3] 内陣 [4] 説教台 [5] 朗読台
[6] 信徒席 [7] 二階席 [8] 洗礼盤 [9] 身廊 [10] 塔

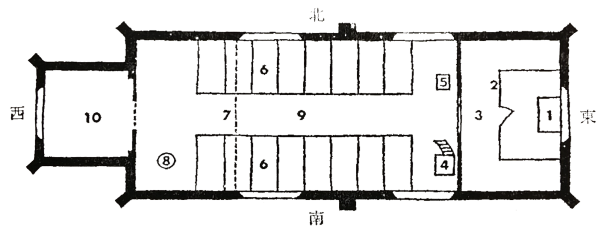


Fig. 2 礼拝堂の基本構成

出典：長久清『礼拝と礼拝堂』より筆者一部編集

7 キリスト教主義小学校の類型と傾向

数, 所属, 配置における類型から以下の分類を行い, 宗派による分析を行う。分析対象 7 校による類型は以下に分けられる。

Tab. 4 各学校における類型

名称	宗派	教式的類型	所属類型	配置類型
青山学院初等部	プロテスタント	単一型	占有型	接続型
東洋英和女学院小学校	プロテスタント	単一型	占有型	接続型
サレジオ小学校	カトリック	複数型	共有型	接続・離散型
立教小学校	プロテスタント	単一型	占有型	接続型
盛岡白百合学園小学校	カトリック	複数型	共有型	離散型
郡山ザベリオ学園小学校	カトリック	複数型	共有型	付属・離散型
同志社小学校	プロテスタント	複数型	占有型	付属型

類型としてプロテスタントの学校では、単一型かつ占有型, 接続型が多く, カトリックの学校では複数型かつ, 共有型, 離散型が多い傾向がみられた。

また 5 で挙げられる宗派による礼拝観の差が校舎形態にも見られる。礼拝行為を重んじるプロテスタントでは, 礼拝堂の基本構成に忠実な傾向にある。カトリックでは礼拝堂の建築ではなく, 諸室や広場などの礼拝空間が内側に配置される。

このような傾向はさらに広域の配置計画にも現れ, 小学校以外の幼稚園や中学校などの付属校舎をもつ学校においては, その校舎占有のものと, 全

体での共有のものを分けて持つ傾向がみられる。

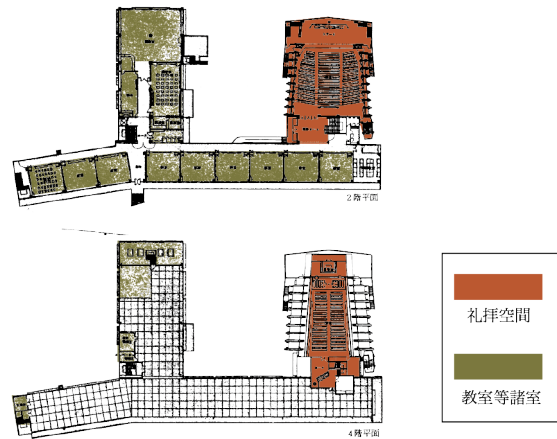


Fig. 3. 立教小学校 (プロテスタント)
出典：『新建築 1967 年 3 月号』より筆者一部編集

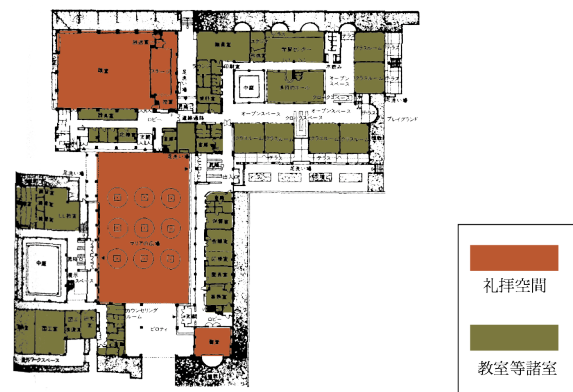


Fig. 4 郡山ザベリオ学園小学校 (カトリック)
出典：『新建築 1988 年 3 月号』より筆者一部編集

8 考察及び展望

本研究の結果から神学分野の見地が限定的ながら対応していると考えられる。礼拝空間の有無や宗派による礼拝空間の違いから分かること同様にして神学におけるキリスト教主義学校の独自性の低下は建築にも見られるのではないだろうか。

本研究では限定的な対象での分析に留まっているため, 国内における網羅的な分析及び, 宗派以外での項目での分析が必要であると考えられる。

9 参考文献

- [1] 松村克己 『宗教と教育 -日本に於けるキリスト教主義学校に関する神学的考察-』(『神學研究』第 7 卷)pp. 373-402 1958 年
- [2] 長久 清『礼拝と礼拝堂』日本基督教団出版局 (1970/12/22 初版発行)
- [3] 熊谷一綱『キリスト教主義学校における「キリスト教的なもの」』(『商學論究』第 39 卷 4 号)pp. 59-73 1991 年
- [4] 市原信太郎『キリスト教主義学校における礼拝の意味 -「キリスト教主義の学校」を教会たらしめる営み-』(『研究紀要』第 27 卷)pp. 145-152 2005 年